

リーダーになる！

実践する上司学。
よきリーダーに、よき上司になるために。



嶋津良智 ■リーダーズアカデミー学長。早稲田大学講師。大学卒業後、IT系ベンチャー企業に入社、トップセールスマンとなり、24歳で最年少営業部長に就任。1993年に独立、起業。94年に共同で情報通信機器販売の新会社を設立。2004年にIPOを果たす。05年に教育機関、「リーダーズアカデミー」を設立。

第1回 上司学を学びリーダーに

アメリカ中西部にお住まいの皆さまにとっても実践できるリーダーになるための方法をお伝えしていきます。

こんにちは。世界唯一の『上司学』コンサルタント、嶋津良智です。

以前、海外各地でビジネスセミナーを開催させていただいたご縁から、今月よりコラムを掲載させていただきます。



ここではわたしなりの「リーダー学」をお伝えさせていただきます。読者の皆さまのお役に立てたらと思います。今回は、まず私の簡単な自己紹介をさせていただきます。どうぞお願いします。

わたしは1987年に大学卒業後、IT系ベンチャー企業に入社しました。同期100名の中でトップセールスマンとなり、その功績が認められ24歳で最年少営業部長に抜擢され、さらに就任3ヶ月で担当部

門の成績を全国ナンバー1にしました。その後28歳で独立・起業して代表取締役就任。その翌年、縁あって知り合った二人の経営者と情報通信機器販売の新会社を設立しました。

その3年後M&Aを経て、実質5年で売り上げ52億の会社にまで育て、2004年には株式上場（IPO）を果たしました。2005年企業不祥事が相次いだことで、日本のリーダーの在り方に問題を感じました。

それがきっかけとなって「リーダーの存在意義とは何か?」「リーダーが果たすべき本当の役割とは何か?」「リーダーは人、企

業、社会に何を持って貢献するのか?」など、独自のリーダー教育『上司学』を提唱し、次世代リーダーを育成することを目的とした教育機関「リーダーズアカデミー」を設立しました。

2007年シンガポールへ拠点を移し、講演・企業研修・コンサルティングを行う傍ら、これまでの株式上場経験を生かし、顧問・社外役員として経営に参

画。世界14都市でビジネスセミナーを開催し、延べ3万人以上のリーダー育成に携わっています。

現在は、日本へ拠点を戻し、一般社団法人日本リーダーズ学会を設立し、世界で活躍するための日本人的グローバルリーダーの育成に取り組んでいます。

主な著書として、シリーズ90万部を突破しベストセラーにもなった『怒らない技術』をはじめ『あたりまえだけどなかかなかできない上司のルール』、『だから、部下がついてこない』『目標を「達成する人」と「達成しない人」の習慣』等、累計126万部を超え、ご好評を頂いています。

リーダーになるツール 役立つ書籍や道具などを紹介



『怒らない技術』

部下に怒ってばかりでうまくいかずに悩み、自分に課したのは「怒らない」という約束。それからビジネスパーソンとして成功したと語る嶋津氏の著書。仕事、恋愛などすべての人間関係に応用できるルール、習慣を紹介している。(フォレスト2545新書/945円)